



撮影：田村茂

『晩年』初版署名本11冊展示!

企画展示

# 太宰治 署名本の魅力

汝を愛し  
汝を憎む



[会場]

太宰治展示室  
三鷹の此の小さい家

三鷹市美術ギャラリー 太宰治展示室

三鷹市下連雀三丁目35番1号 CORAL 5階 TEL.0422-79-0033  
展示内容の問合せ先:TEL.0422-26-9150(太宰治文学サロン)

休館日:6月1、8、15、22、29日 7月6、13、21、27日

観覧時間:10時~18時 観覧無料

監修:川島幸希(日本近代文学研究者、秀明大学名誉学長)

協力:青森県近代文学館



令和8年

5/30[土]  
→8/2[日]

## 企画展示

# 太宰治 署名本の魅力 一汝を愛し 汝を憎む

文学資料といえば、直筆原稿、書簡や葉書などを思い浮かべる人がほとんどでしょう。しかし、わたしたちにとって一番身近で、実際に手に取って親しめるのは「初版本」をはじめとする書籍です。

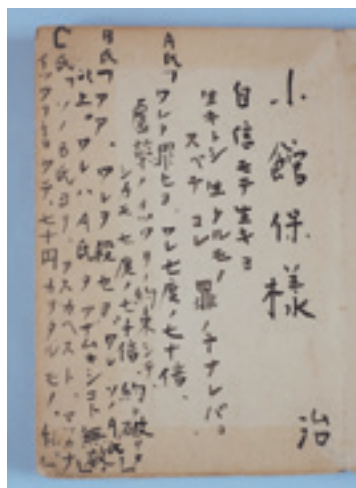
なかでも「署名本」は、著者が自ら記名し、さらには贈り先の相手に応じて、自身の心境や相応しい言葉を添えたものもあります。太宰治の署名本は、現存が確認されているものが少なく、特に、初の創作集『晩年』は、贈り先と書籍の扉に書かれているユニークな文言に注目が集まります。

今回の企画展示では、近代文学の初版本・署名本コレクターとして名高い川島幸希氏が所蔵する数多くの太宰治の署名本に、三鷹市が所蔵する署名本をあわせて一堂に公開します。過去の太宰治展でも、これだけの冊数の署名本が展示された例はなく、空前にして絶後の催しとなるかもしれません。

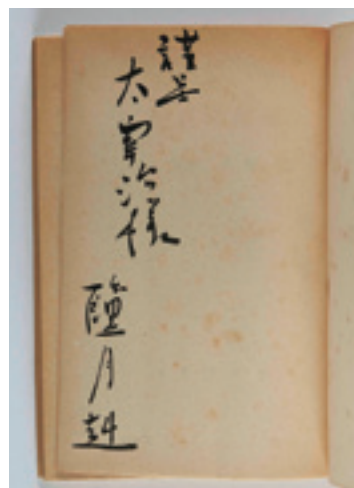
さらに、太宰治からの署名本に比べて、遥かに現存数の少ない「太宰治宛の署名本」を公開します。また、太宰治が生涯で刊行した、『晩年』から『人間失格』に至る初版本も展示します。藤田嗣治や小磯良平、林芙美子といった作家の手による書籍の装幀が会場内にさらなる彩りを加え、太宰治の愛好者が一年で最も三鷹を訪れる「桜桃忌」を盛り上げます。



献呈先不明 『駈込み訴へ』(題箋)昭和17年1月 月曜荘 個人蔵



小館保宛 『晩年』昭和11年6月 砂子屋書房 青森県近代文学館蔵



太宰治宛 塩月起『薔薇の世紀』昭和14年6月 赤塚書房 三鷹市(崎崎家寄託)



## 講演会

三鷹ネットワーク大学共催事業

## 企画展示 太宰治 署名本の魅力 関連講演会

**講師** 川島幸希(日本近代文学研究家、秀明大学名誉学長)

**演題** 「太宰治の初版本・署名本」  
(当日限定の特別資料を配布します。)

**日時** 6月19日(金)午後2時～3時半(開場は午後1時半より)

**会場** 三鷹ネットワーク大学 東京都三鷹市下連雀三丁目24番3号  
三鷹駅前協同ビル3階 0422-40-0313

**定員** 40名 **参加費** 無料

**締切** 6月1日(月)まで ※往復はがきは必着

**申込方法** ①②いずれも応募多数の場合は抽選となります。

### ①往復はがき

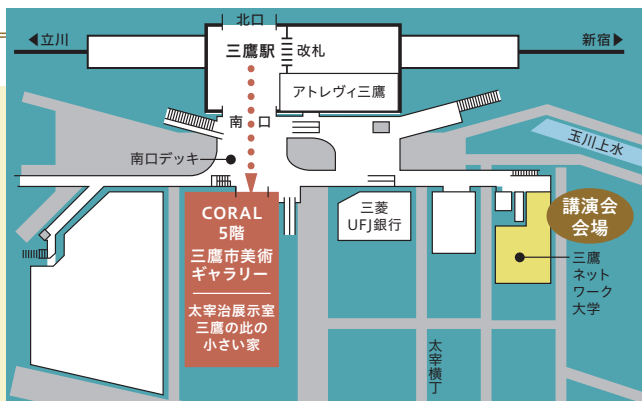
講演会名、氏名、住所、電話番号、返信用はがきに宛先をご記入の上、〒181-0013 東京都三鷹市下連雀三丁目16番14号 太宰治文学サロン「企画展示関連講演会」係までお送りください。

### ②申し込みフォーム

右のQRを読み込み、必要事項を入力してください。  
※@mitaka-sportsandculture.or.jpからの抽選結果メールを受信できるよう、メールの設定をお願いいたします。  
結果が届かない場合は、締切日以降に電話(0422-26-9150:太宰治文学サロン)にてお問合せ下さい。



QRは5月3日より  
申込開始



### 【企画展示会場】

太宰治展示室  
「三鷹の此の小さい家」

三鷹市美術ギャラリー 太宰治展示室

三鷹市下連雀三丁目35番1号 CORAL 5階  
展示内容の問合せ先:TEL.0422-26-9150(太宰治文学サロン)

